



## 社会との関わり

「自然・地域と共生する」という経営理念のもと、ステークホルダー（利害関係者）と積極的な関わりを持ち、継続的な地域貢献活動に取り組むとともに、誰もが参加しやすい活動、交流の場を通じて、社員の自主的・自発的なボランティア活動、社会参加を促進しています。

### 活動方針

当社の社会貢献に関する活動方針は、まず企業としての取り組みの中で「青少年育成」「障がい者自立支援」「環境保全」の3つの分野に重点を置いた活動を行なっています。またもう一つの取組みとして、社員が行うさまざまな社会貢献活動に対する支援・啓蒙にも注力しています。

#### ■社会貢献に関する活動方針

東海理化が行う企業としての  
社会貢献活動の企画・推進

重点分野

#### 青少年育成

未来社会を担う子どもたちの育成に貢献

#### 障がい者自立支援

バリアフリー社会をめざして活動

#### 環境保全

未来のために地球環境とのより良い関係を  
考えて行動

社員が行う社会参加活動・  
ボランティア活動などの支援・啓蒙

### 愛知駅伝への協賛・運営協力

愛知県の全市町村がチームを組んで参加する「愛知県市町村対抗駅伝競走大会（愛知駅伝）」に、当社は第1回大会より主要な協賛スポンサーとして協力しています。

大会当日は、社員がボランティアで走路員として運営にも協力しています。



▲ランナーを誘導する社員



▲駅伝のスタート時

### チャリティー・ヘルシーメニューの提供

各工場社員食堂でチャリティー・ヘルシーメニューを提供しています。肥満や生活習慣病のリスクを下げるメニューを喫食すると価格に寄付金10円が含まれており、集まった寄付金は、公益財団法人アジア保健研修所が行うフィリピンの子どもの食生活改善事業に活かされます。



▲チャリティー・ヘルシーメニューの提供

### 構内での障がい者施設手作り製品の販売

各工場構内で、昼休みを利用して近隣の障がい者施設の方々が、手づくり品などの製品を販売する場を提供しています。

また、各施設が開催するお祭りなどのイベントには、社員がボランティアとして運営協力しています。



▲施設の皆さんによる販売風景

### 新入社員の社会貢献活動体験教育 「ふれあい活動」の実施

地域の障がい者施設との協働で、当社新入社員と障がい者の方が、水族館へ小旅行を行っています。バス車内での自己紹介・水族館見学・昼食など、コミュニケーションを取ることにより、障がい者を正しく理解し、サポートのあり方を学ぶことを目的として実施しています。



▲昼食の準備をする社員と施設の皆さん



▲イルカショーを楽しむ社員と施設の皆さん